

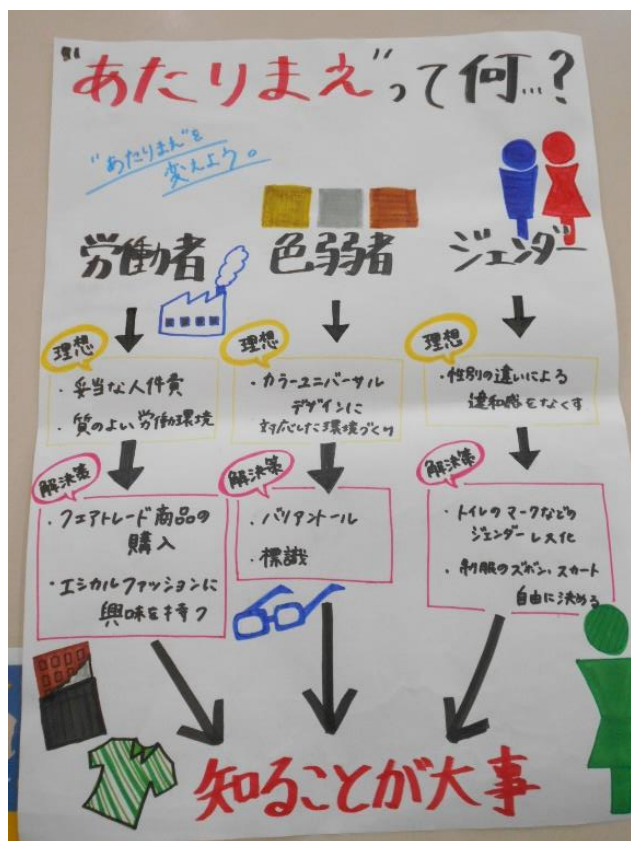
講師派遣報告 学校法人聖カタリナ学園 光ヶ丘女子高等学校

「光ヶ丘 4days 大学プロジェクト」

開催日 2022年01月08日(土)~10日(月)

生徒のポスター作品

講義を機会に関心を持ったテーマについて探究した結果をポスター表現している



色覚多様性を認知できる?

課題: 自分の色覚の特性に気付いていない人が多く、周囲の人々の関心も低い。

原因: 平成15年に学校での色覚検査義務が撤廃された。
差別の予防、プライバシーの配慮

~そもそも色覚の特性があるとはどう見えるの?~

男性の20人に1人
女性の500人に1人

現状: 任意での検査 → 本人が気付かなければ検査を受けたいと思わない
周囲の人は色覚特性の存在を知らない

解決策: ① 視力検査と同時に色覚検査を行う
② 学校教育に取り入れる ← 家庭での検査もして

まとめ: カラーユニバーサルデザインを普及させるためにも、個人による対策を促すためにも、色覚多様性の認知度は上げるべき。

資料提供: NPO 法人アスクネット